

施工手順 7 手すりの曲げ加工

●手すりの曲げ位置に合わせて手すりを曲げます。

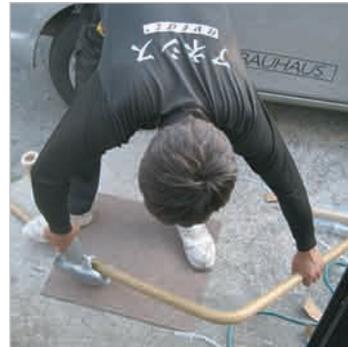


ひざを使って曲げる場合

注意事項

必ずスプリングベンダーを使って曲げて下さい。

市販のベンダーを使ってもまげることができます。



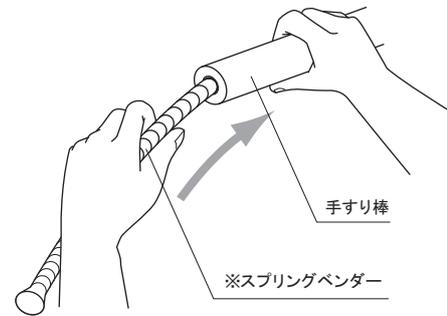
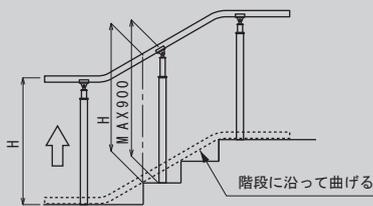
市販のベンダー使用例

手すり棒の曲げ方法

① 曲げる際に、手すり棒のパイプ芯材にスプリングベンダーを差し入れて折り曲げると、手すり棒のつぶれを防いで、きれいに曲げることができます。

手すり棒に※スプリングベンダーを挿入します。

階段の勾配に沿って曲げることが出来ます。



※スプリングベンダーは別途購入品です。

② 曲げ点に膝をあて腕を肩幅に広く持ち、任意の角度に曲げます。曲げる際、膝にタオルなどを当てておくと、膝への負担が軽減されるため、容易に曲げられます。

端部を曲げる場合はφ13mmの丸棒を使って曲げます。

❗お願い

手すり棒は一度曲げると曲げくせがつき、きれいには元通りに戻りません。曲げる際に十分注意して曲げ戻しの無いよう事前に曲げ角度を確認してください。一気に曲げず、数回にわけて、角度を実際に試しながら曲げていくときれいに仕上がります。

③ スプリングベンダーを左に回しながら引き抜きます。引っかかる場合は曲げた箇所を少しだけ元に戻してやると、引き抜けます。

⚠️ 注意

❌ 無理に引き抜かないでください。スプリング部分が伸びてしまい、使えなくなることがあります。

